



私たちの生活の中には、自動車や電気製品など、現代社会では、欠かすことができない便利なものがたくさんあります。しかしその一方で、それを動かすための燃料や電気が必要となり、私たちが豊かな生活を送ることの代償として、水や空気の汚染など、多くの環境問題を発生させてきました。

因であると言われる温暖化が進み、それに伴う異常気象など、地球全体での変化が少しずつですが皆さんの周りで起きつつあります。そこで、この二酸化炭素の排出量の削減など環境改善のことを、世界規模で話し合い、考える会議などが、数多く開かれています。

そのような中、今、私たちの周りでも、二酸化炭素の排出量を削減す

STOP!温暖化



るために有効な取り組みが、色々進められています。



「エコ」という言葉を、近ごろよく耳にしませんか。エコライフ、エコドライブ、エコバッグ…。

どれを取っても、環境にやさしいことにつながっていくイメージがありますよね。これらのことを、少しずつでもできることから、行動していくことが環境にやさしい暮らしを目指すことには、大切なものかもしれません。

ただ、「エコ」という言葉に、何か

ちよつと役立つ 生活の中のエコ

ガソリンのHIT



ガソリン1ℓを節約すると、約2.3kgの二酸化炭素の削減につながります

▽タイヤの空気圧を適正に保つ

タイヤの空気圧が不足すると燃費が悪くなるんだって。月に一度ぐらいは点検してみないと。

▽暖機運転の時間

特に、冬になると暖機運転をする機会が増えるよね。見ていると結構、長い間している人がいるけど、必要最小限にしておこうよ。

▽道路交通情報の活用

旅行などに行くとき、地図などで行き先や走行ルートをあらかじめ計画したり、渋滞を避けたりすると、結構、ガソリンを節約できるみたいだよ。

我慢するというイメージを持つ方がいるようですが、そんなことはありません。私たちの日常生活の中で、ほんの少し工夫をすることで、環境にも私たちの家計にもやさしいことがたくさんあります。

一人ひとりの小さな行動が積み重なり、それが広がっていくことで、私たちの住む地球環境を守っていく大きな力となります。

今月号では、身近な所から始められることなどを紹介しながら、皆さんと「エコ」について考えていきたいと思えます。

車のエコしてみませんか

ある日の夫婦の会話。

「ねえ、買い物いきたいんだけど。」

「おっ、いいよ。で、どこに行く。」

「すっごくこのスーパーまで。」

(車のキーを持つ)

「ねえ、ちょっと待ってよ。すっごくなんだから、歩いて行きましょつよ。」

どう思いますか。

車は本当に便利です。でも、環境のためには、できるだけ車に乗らないことが、環境を助けます。

他にも、公共交通機関を利用するのもいいことです。でも、どうしても車での移動が必要な場合は、アイドリングストップやアクセルを急に踏み込まない運転などを心がけるとが大切です。

また、新たな車の購入を考えている方は、ハイブリッド車や低排出ガス車、燃費がいい車を選ぶことなども、長い目で見ると、環境を助けるひとつの方策なのかもしれません。

往復4kmの通勤を、週2回車から徒歩にした場合



暖房のエコしてみませんか

これからの季節、気温がどんどん下がり、日照時間も短くなります。当然、暖房機器を使いはじめ、電気製品も夏場よりは、多く使うことになってくるのではないのでしょうか。

「いや、夜になると冷え込むようになったな。」

「そつね、わたしは、もう長袖、長スボンじゃないと、寒くてしょうがないわ。」

「じゃあ、そろそろ、ストーブでもつけるか。」

「まだ、早いわよ。私みたいに着るものを少し工夫すれば、まだまだ、ストーブなんか必要ないわ。」

これから寒くなり、暖房機器を使用する機会が増えてきます。

多くの家庭は、灯油を燃料とする暖房機器を使っていると思います。

北海道の家庭一世帯当たりの灯油の消費量は、年間約2千ℓと全国一多く、その6割が、12月から翌年の3月にかけての4か月間で消費されています。

この時期に、例えば、厚着をするなどして、暖房機器の温度設定を下

▽車の荷物をチェック

トランクなどに不必要な荷物を積んだままにしておくと、燃費が悪くなるんだって。こまめに降ろそつよ。

灯油のエコ

灯油1ℓを節約すると、約2.5kgの二酸化炭素の削減につながります。

▽カーテンを上手に使う

家の中の熱は、窓から一番多く逃げるんだって。だから、冬には、厚手のカーテンにして、裾を床まで垂らしたら、熱が逃げにくくなるみたいだよ。

※ただし、窓によっては、結露する場合があるので、注意してください。

▽室温を必要以上に高くしない

冬の部屋の中は、暖かい方がいいよね。でも、服を1枚多く着るなどして、室温を少し下げると、灯油の節約になるみたいだよ。

▽ストーブのフィルターを清掃

ストーブを使う前に、フィルターの清掃をしてほこりを取り除くと、ストーブを効率よく運転することができるよ。

ある日の親子の会話。
「ねえ、テレビ見ないの。」

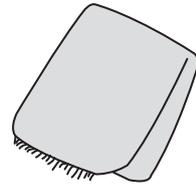
電気の エコについてみませんか

げることや、部屋のカーテンを厚くしたり、直射日光の入らない北側の窓のカーテンを開けないようにしたりすると、部屋をある程度の温度に保つことができ、思った以上に灯油の節約ができます。

着るものを工夫して、 体感温度をアップしてみませんか



カーディガン
+ 2.2



ひざかけ
+ 2.5



ソックス
+ 0.6

「いいよ。」
（楽しくテレビを見ています）
「おもしろかったー。」
（リモコンで電源を切る）
「ねえ、もうテレビ見ないの。」
「うん。」
「だったら、電源、元から切つてよ。」

待機電力は、家庭で使う電力の約1割を占めると言われています。これを節約するため、主電源を切ったり、使っていない電気製品のコンセントを抜いたりすることや、白熱電球を消費電力の少ない電球型蛍光灯に変更することなど、できることは、たくさんあります。

市は、地球温暖化対策や循環型社会づくりなどに取り組みながら、市民の皆さんが環境への意識が高まるよう、いわみざわ環境週間をはじめ、いろいろなイベントで啓発活動を行っています。

皆さん一人ひとりの小さな行動の積み重ねが、大きな地球を守ります。

灯油やガソリンなどはもちろんのこと、発電するときにも、石炭や重油を使っているのので、二酸化炭素が排出されます。

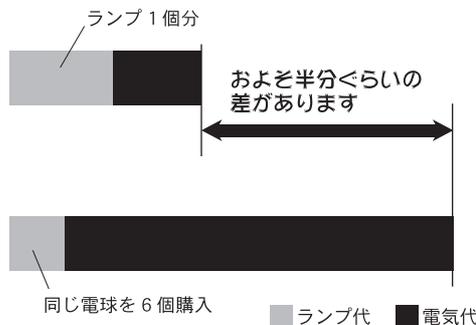
これからも、身近なところで、

電球形蛍光灯と白熱電球を、6,000 時間使用した時を比べてみると

電球形蛍光灯 12W
(寿命 6,000 時間)



白熱電球 60 型 54W
(寿命 1,000 時間)



同じ明るさに相当する、白熱電球と電球形ランプを比較すると、ランプ代は白熱電球の方が割安ですが、電気代などを考えると、総合的には、電球形ランプの方が家計にやさしいです。

きることから少しずつ、エコをしてみてください。

問合せ先 市環境対策室

電気の「H」

電気 10 kWh を節約すると、約 5.6 kg の二酸化炭素の削減につながります

▽電気冷蔵庫の庫内を整理

詰め込みすぎや無駄な開閉は、冷却効果が落ちるんだって。あと、温かいものは、冷ましてから入れた方が、電気の節約になるみたいだよ。

▽テレビを見ていないときは消す
普段、何気なくテレビをつけてることが、意外とが多いんだって。見たいテレビだけ選んで見るようにしよう。

▽炊飯器の保温時間を、必要最小限にする

炊飯器の保温は、利用時間が長くなると、多くの電気を使うんだって。ご飯を、電子レンジで温め直す方が、消費電力は少ないみたいだよ。

【文中の例やデータは、国の関係省庁が発行するPR用のパンフレットや冊子などを参考にしています。】